株式会社商船三井内航

2026 年 11 月 2 日

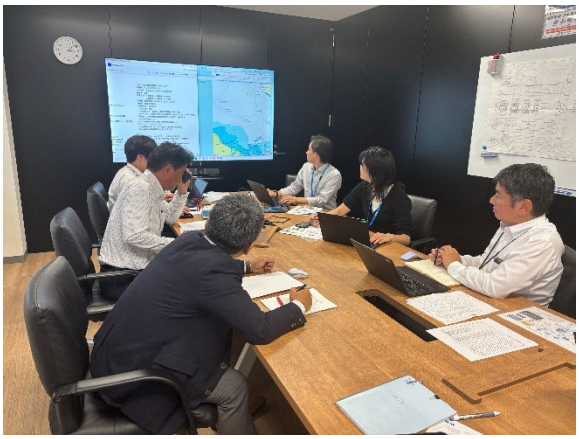
船陸合同演習を実施

2026 年 10 月 22 日、弊社運航の塩運搬専用船「せどろす」の乗組員と弊社社長以下経営陣及び関係スタッフが参加し、弊社の「安全管理マニュアル」及び「安全管理規程」に基づき、緊急事態への対応訓練（船陸合同演習）を実施しました。

「せどろす」において航行中に機関室火災が発生したことを想定し、これに加え、初期消火活動を行った乗組員の負傷（火傷）、船内電源喪失（ブラックアウト）及び機関室再出火へと事態が進展するシナリオで演習を行いました。併せて、負傷者の緊急搬送を想定した救命・応急処置訓練も実施しました。本演習を通じて、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフは、事故発生時の初期動作、関係機関との連携、事故対応や判断等の緊急対応について再確認するとともに、緊急時における問題点を共有し、今後の改善に向けた取り組みについて確認しました。

今後も定期的に船陸合同演習を実施し、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフの安全管理技術・危機管理能力の向上に努めて参ります。

【弊社陸上側】





【本船側】





本件に関するお問い合わせ先
株式会社商船三井内航　環境安全管理部
E-mail：molcs-kankyo@molgroup.com